

# 地域活動に関する市民参画アンケート

(平成29年11月6日速報値)

実施期間 平成29年9月25日～平成29年10月20日(26日間)

実施対象 多摩市民1500人(無作為抽出)

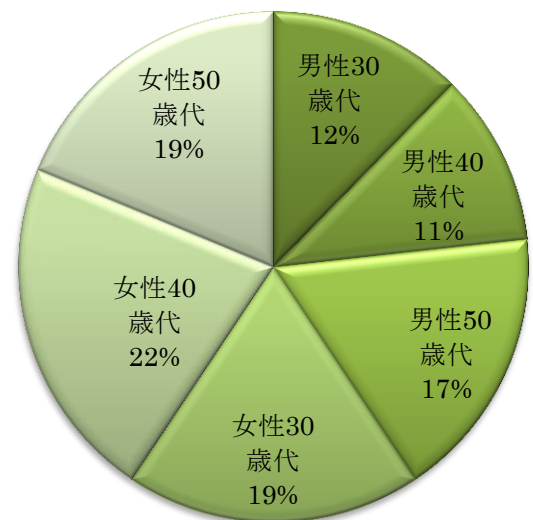
回収率 357件(23.5%)

## 【回収率】

### 1. 性別・年齢別

		件数(件)	割合(%)
男性	30歳代	44	12
	40歳代	39	11
	50歳代	62	17
女性	30歳代	67	19
	40歳代	78	22
	50歳代	67	19
合計		357	100

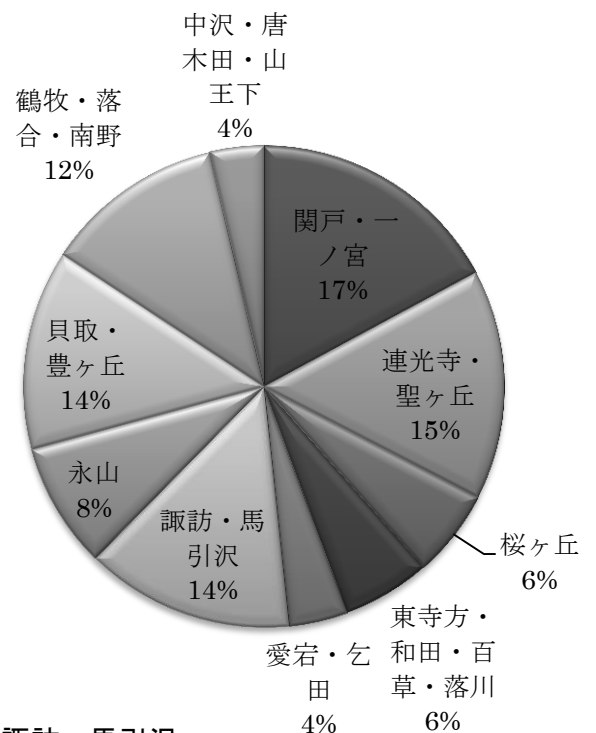
◆男性：女性＝40：60 女性の方が回収率が高かった。



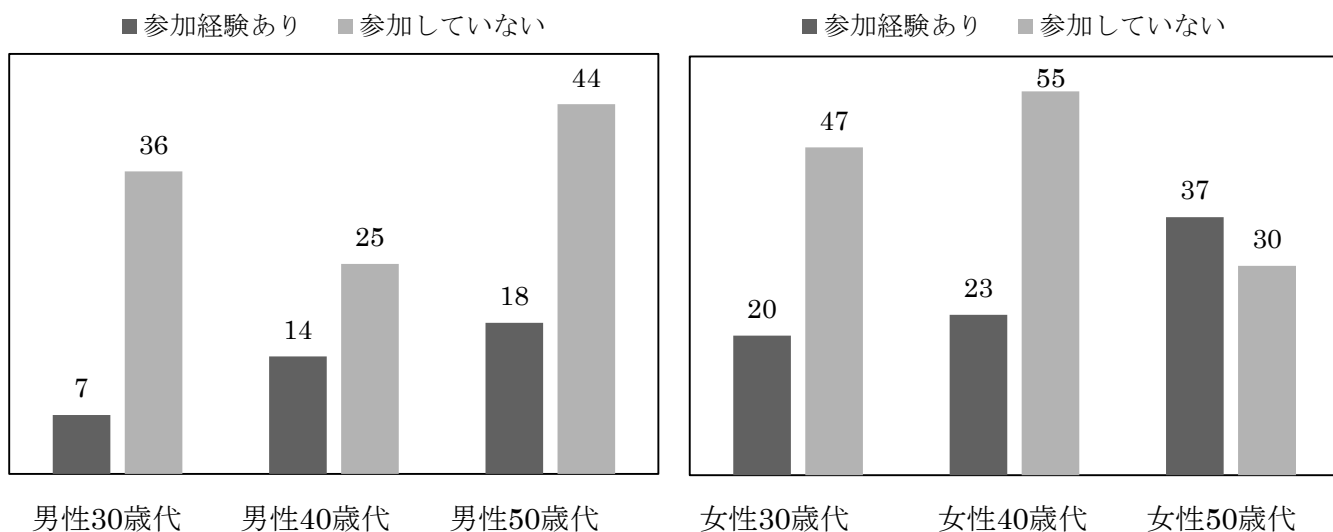
### 2. 地区別

	件数(件)	割合(%)
関戸・一ノ宮	61	17
連光寺・聖ヶ丘	55	15
桜ヶ丘	21	6
東寺方・和田・百草・落川	21	6
愛宕・乞田	14	4
諏訪・馬引沢	50	14
永山	30	8
貝取・豊ヶ丘	48	14
鶴牧・落合・南野	43	12
中沢・唐木田・山王下	13	4
合計	356	100

◆回収率が高い順に「関戸・一ノ宮」「連光寺・聖ヶ丘」「諏訪・馬引沢」



問1 自治会・町会や市民活動団体のメンバーとして参加している、又は参加したことがあるか

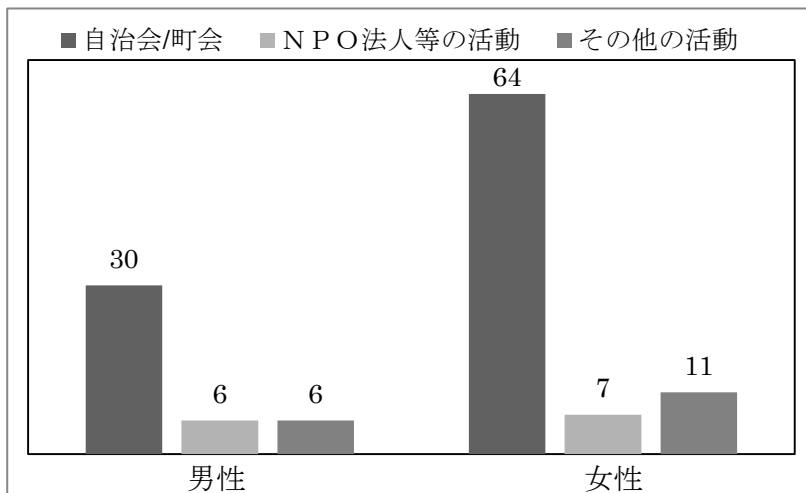


(件数)	男性			女性		
	30歳代	40歳代	50歳代	30歳代	40歳代	50歳代
参加経験あり	7	14	18	20	23	37
参加していない	36	25	44	47	55	30

◆「参加していない」が「参加経験あり」よりどの世代も高いが、女性50歳代は「参加経験あり」の方が高くなっている。

問2 参加しているのはどのような団体か

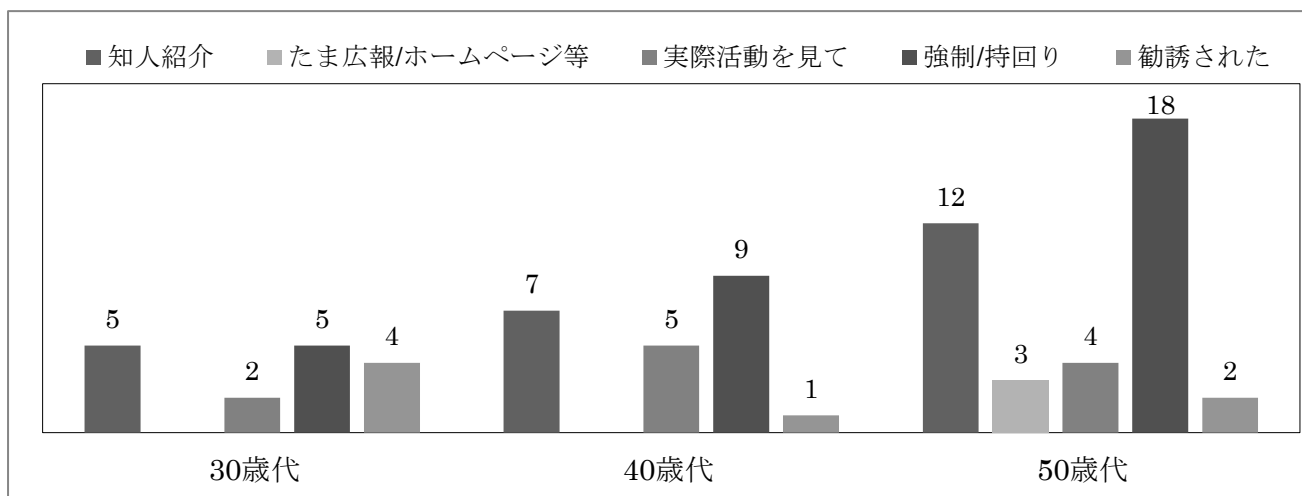
(件数)	自治会・町会	NPO法人等	その他
男性	30	6	6
女性	64	7	11
総計	94	13	17



◆参加経験のほとんどが「自治会・町会」の参加であった

### 問3 自治会について

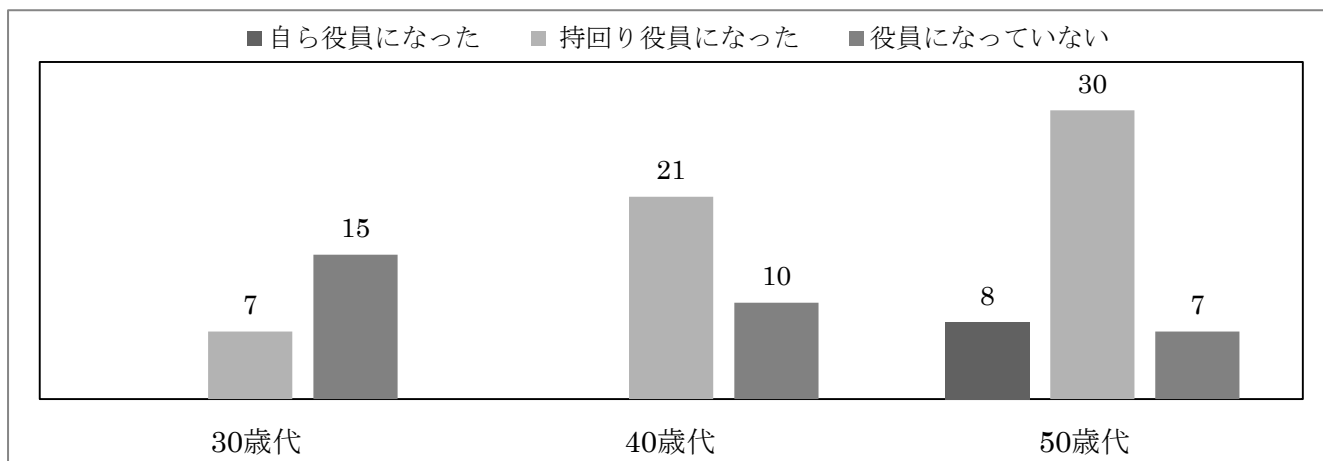
#### 問3-1 参加のきっかけ



(件数)	知人紹介	たま広報/ホームページ等	実際活動を見て	強制/持回り	勧誘された
30歳代	5		2	5	4
40歳代	7		5	9	1
50歳代	12	3	4	18	2
総計	24	3	11	32	7

◆どの世代も、「強制/持回り」が多かった。※「強制/持回り」はその他自由記述

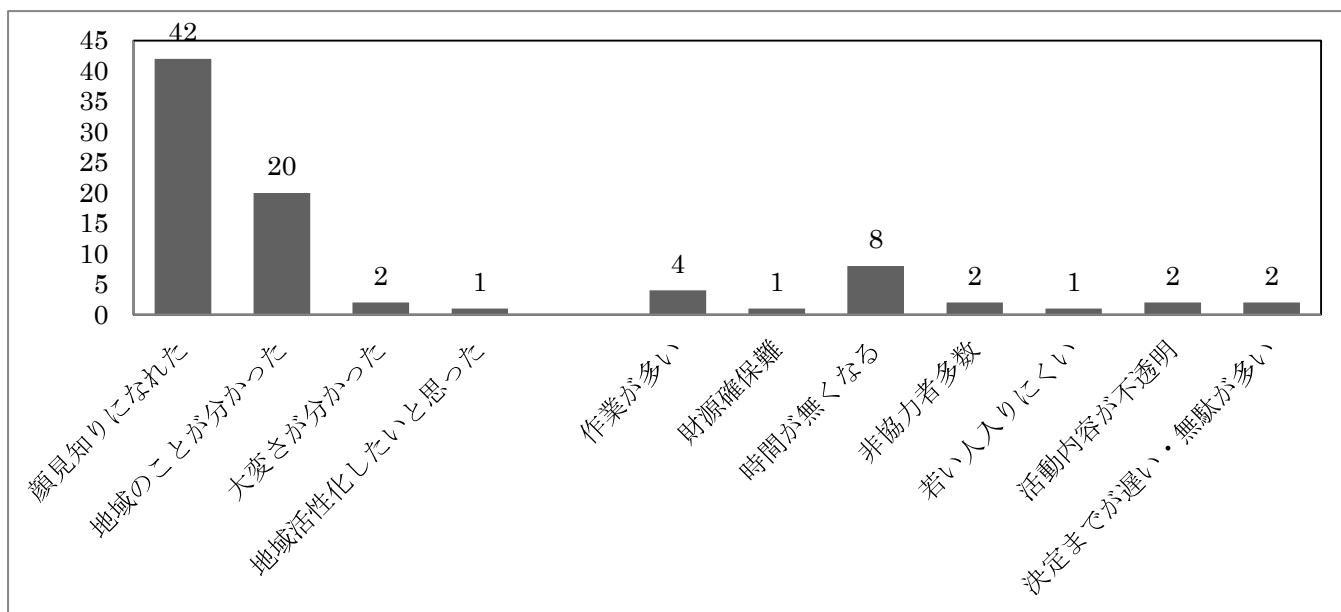
#### 問3-2 役職について



(件数)	自ら役員になった	持回り役員になった	役員になっていない
30歳代	0	7	15
40歳代	0	21	10
50歳代	8	30	7
総計	8	58	32

◆「持回りで役員になった」がどの世代も多いが、30歳代は「役員になっていない」が多かった

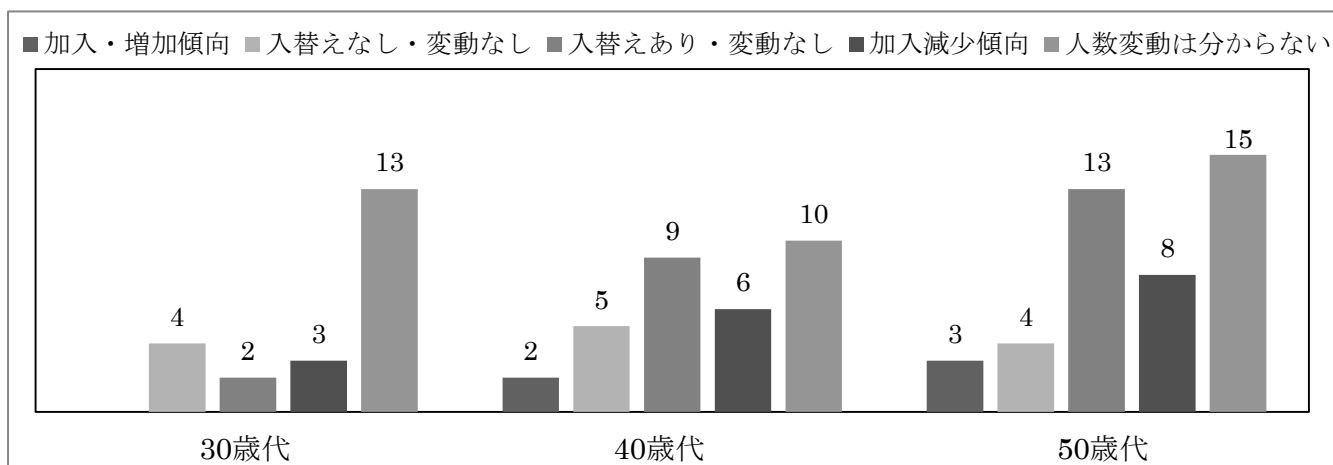
### 問3-3 参加して良かったこと・悪かったこと



◆良かった点として、近所・近隣と顔見知り・仲良くなれたが多数だった。

◆悪かった点として、「自分の時間が無くなる」が多かった

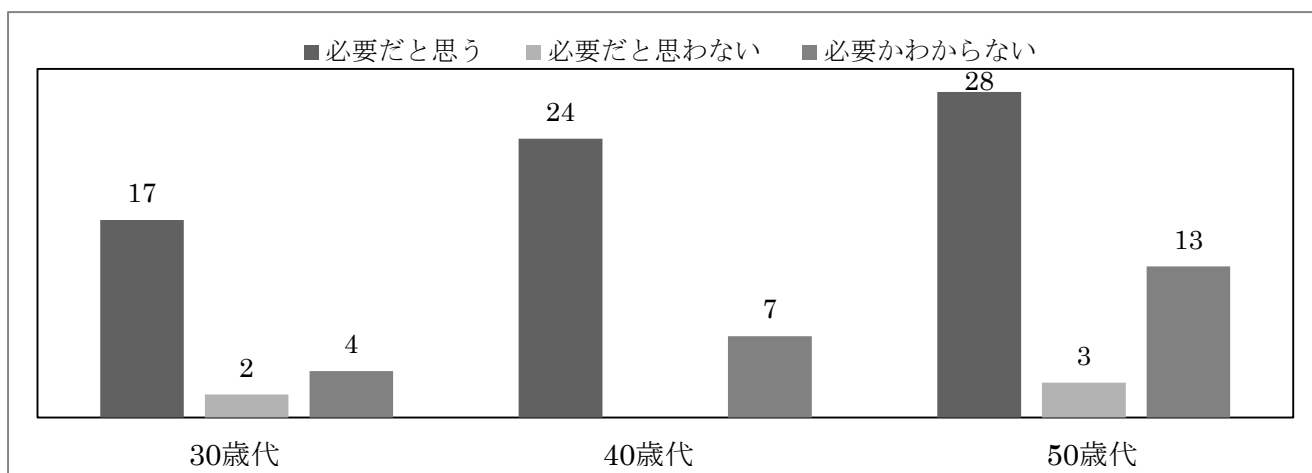
### 問3-4 参加団体の人数変動



(件数)	加入・増加傾向	入替えなし・変動なし	入替えあり・変動なし	加入減少傾向	分からない
30歳代	0	4	2	3	13
40歳代	2	5	9	6	10
50歳代	3	4	13	8	15
総計	5	13	24	17	38

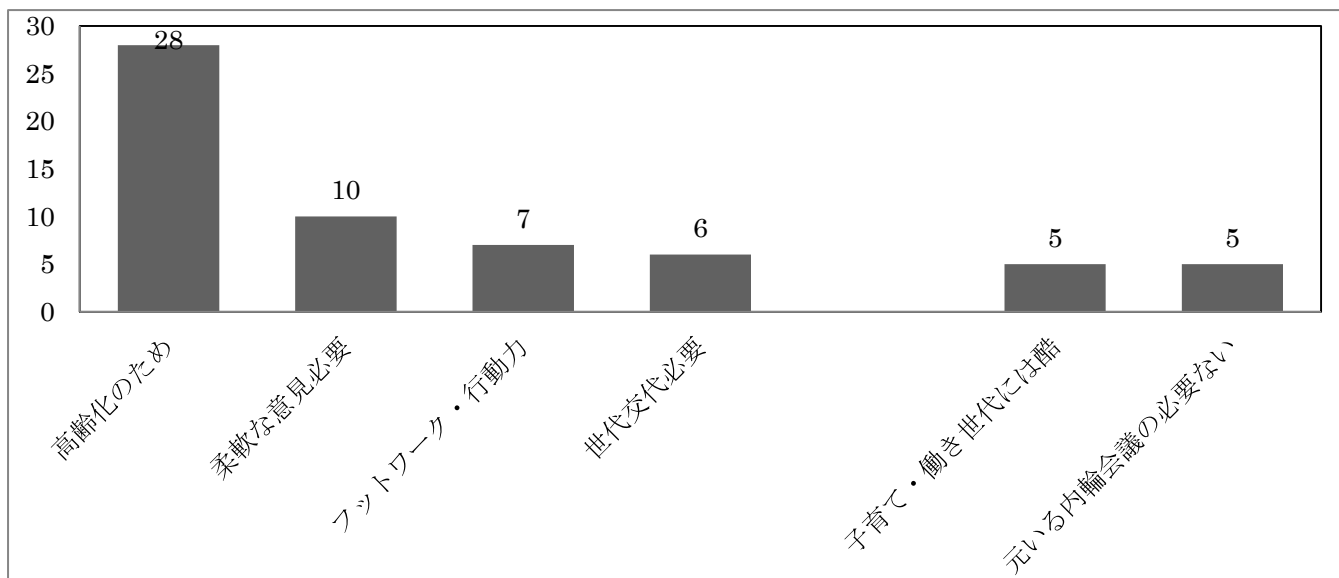
◆人数変動については、どの世代も「わからない」が多かった

問3-5 若い方等の新たな担い手が必要か



(件数)	必要だと思う	必要だと思わない	必要かわからない
30歳代	17	2	4
40歳代	24	0	7
50歳代	28	3	13
総計	69	5	24

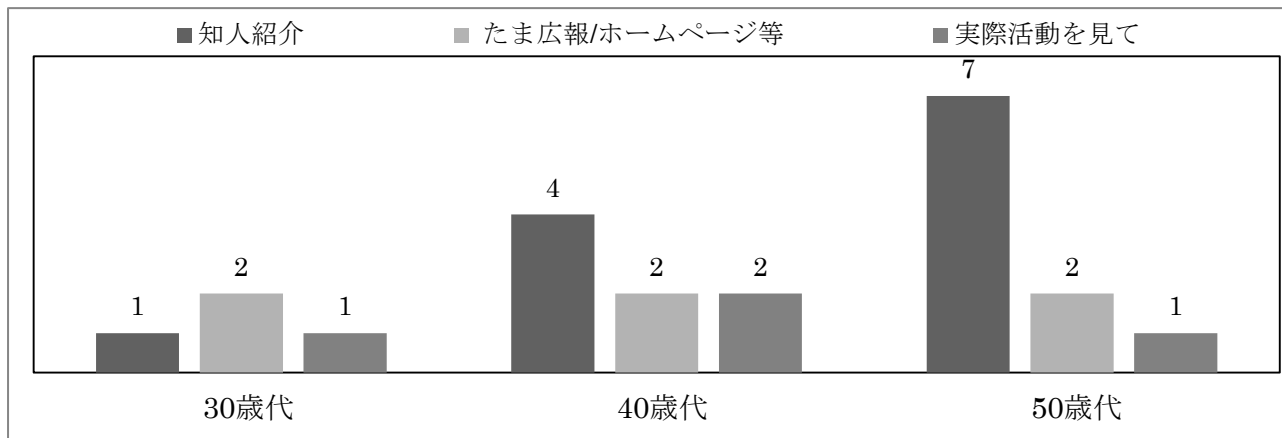
※選択理由



- ◆どの世代も担い手が「必要だと思う」との回答が多かった
- ◆理由：高齢化や柔軟な意見が必要という意見が多かった。
- ◆「必要だと思わない」理由としては、「若い世代は多忙だから酷」、「元々いる内輪の会議に若手は必要ないのでは」という意見があった。

問4 NPO法人等、その他について

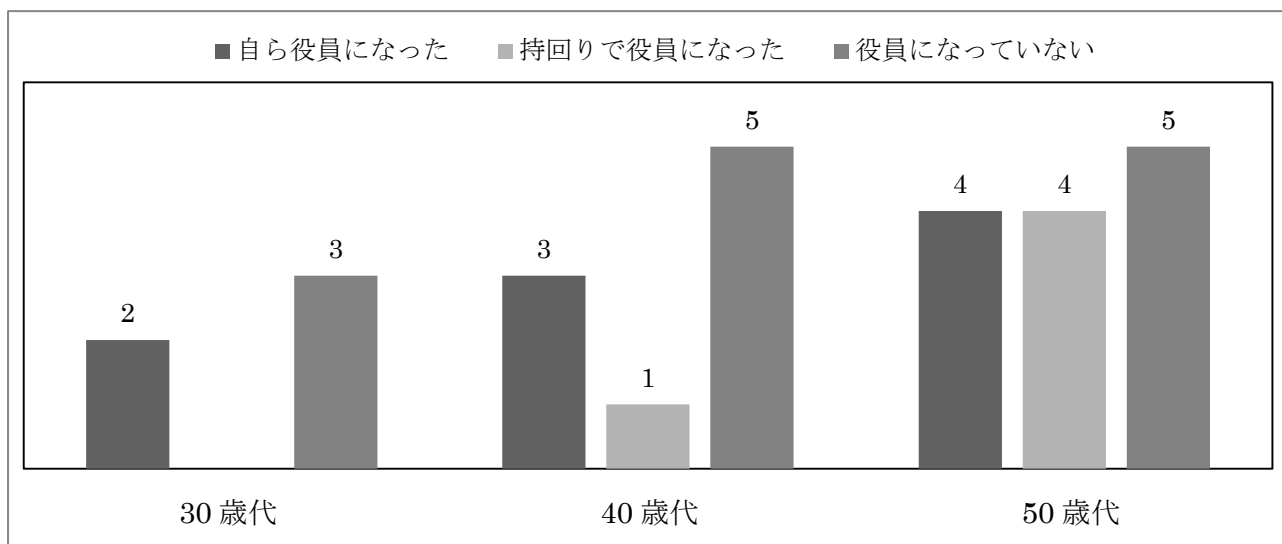
問4-1 参加のきっかけ



(件数)	知人紹介	たま広報/ホームページ等	実際活動を見て
30歳代	1	2	1
40歳代	4	2	2
50歳代	7	2	1
総計	12	6	4

◆40歳代、50歳代では、「知人の紹介」が多かった

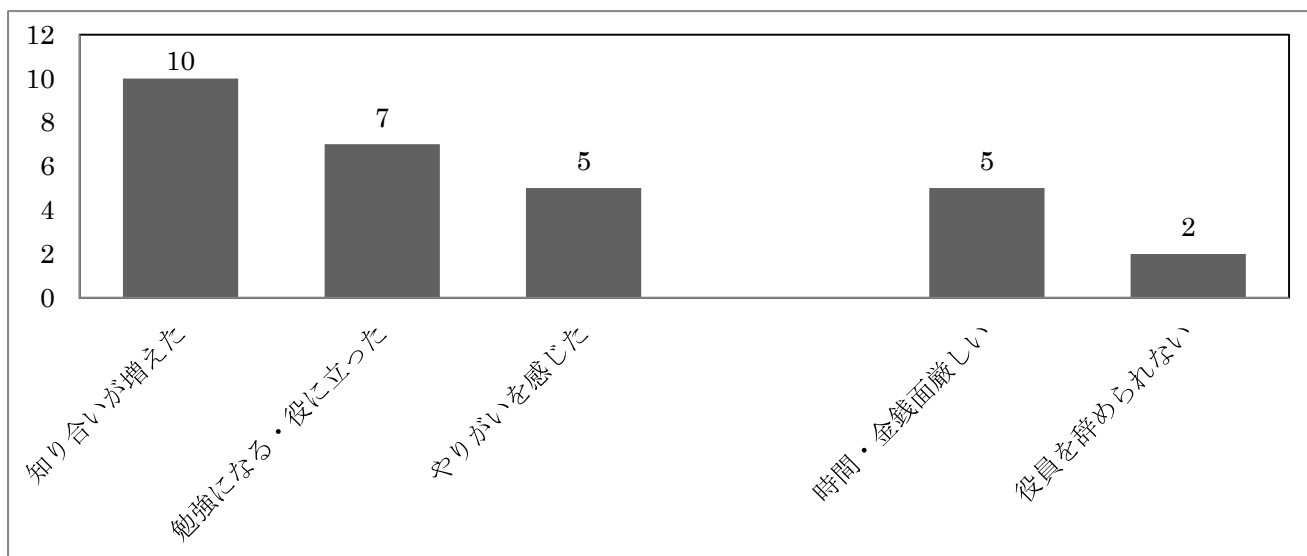
問4-2 役職について



(件数)	自ら役員になった	持回りで役員になった	役員になっていない
30歳代	2	3	5
40歳代	3	1	5
50歳代	4	4	5
総計	9	5	13

◆どの世代も「役員になっていない」が多かった

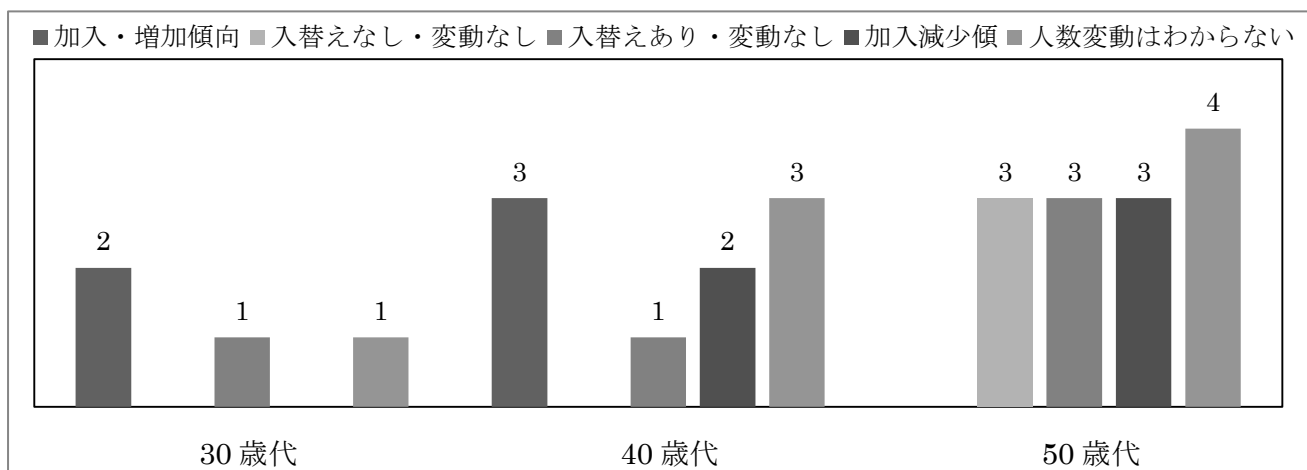
#### 問4-3 参加して良かったこと・悪かったこと



◆良かった点として、「知り合いが増えた」、「自分の勉強や役になった」との回答が多かった

◆悪かった点として、「時間・金銭面が厳しい」「担い手がおらず役員がやめられない」があった

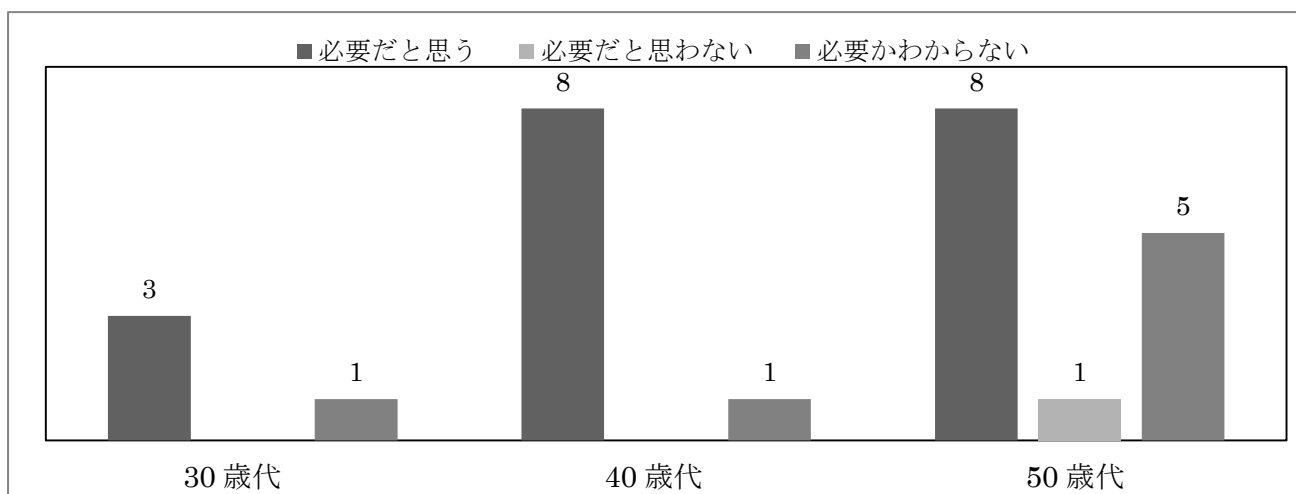
#### 問4-4 参加団体の人数変動



(件数)	加入・増加傾向	入替えなし・変動なし	入替えあり・変動なし	加入減少傾	わからない
30歳代	2	0	1		1
40歳代	3	0	1	2	3
50歳代	0	3	3	3	4
総計	5	3	5	5	8

◆「わからない」という回答が多かったものの、団体によって人数変動や入替えがある

問4-5 若い方等の新たな担い手が必要か



(件数)	必要だと思う	必要だと思わない	必要かわからない
30 歳代	3	0	1
40 歳代	8	0	1
50 歳代	8	1	5
総計	19	1	7

※選択理由

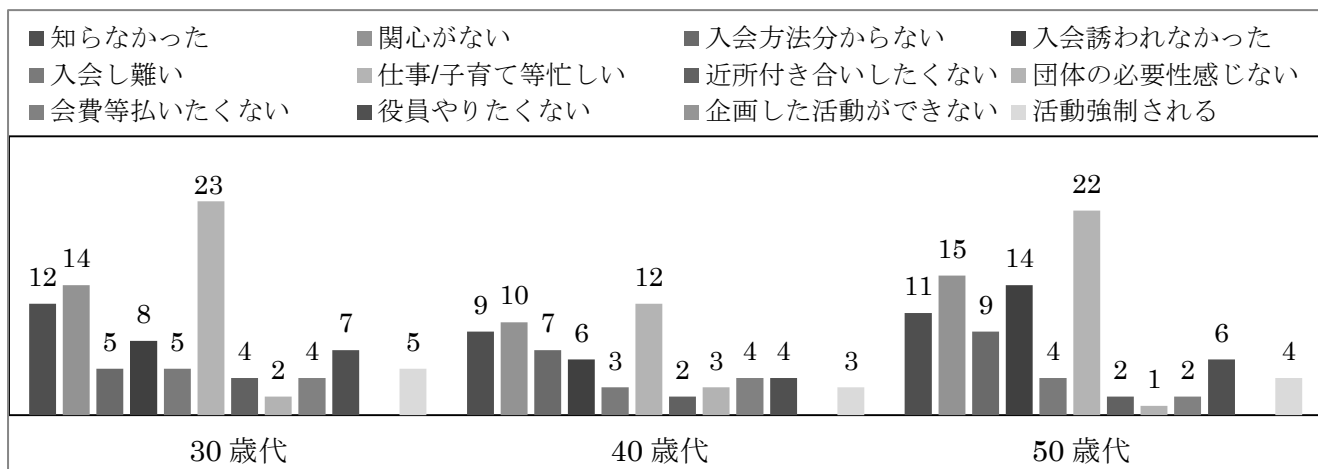
主な意見	高齢化のため
	柔軟・今の意見必要
	フットワークの軽さ
	世代交代必要
その他の意見	定年した年代がメインになるのは仕方ないが、若手が入り込みにくいのは良くない
	様々な年齢が交流できた方が地域活性化につながりそう
	何が必要かわからないから。
	現状を知っている若い人(保護者)が必要だから
	いつか負担に感じるかもしれない。近所から同じ人と思われる。継続性も不安
	実際若い方々が入ってこないのは、困っていることがないのかもしれない。それはよい事なので。
	活動内容次第だと思います。

- ◆どの世代も担い手が「必要だと思う」との回答が多かった
- ◆理由：高齢化や柔軟な意見が必要という意見が多かった。
- ◆「必要だと思わない」は1人のみだった



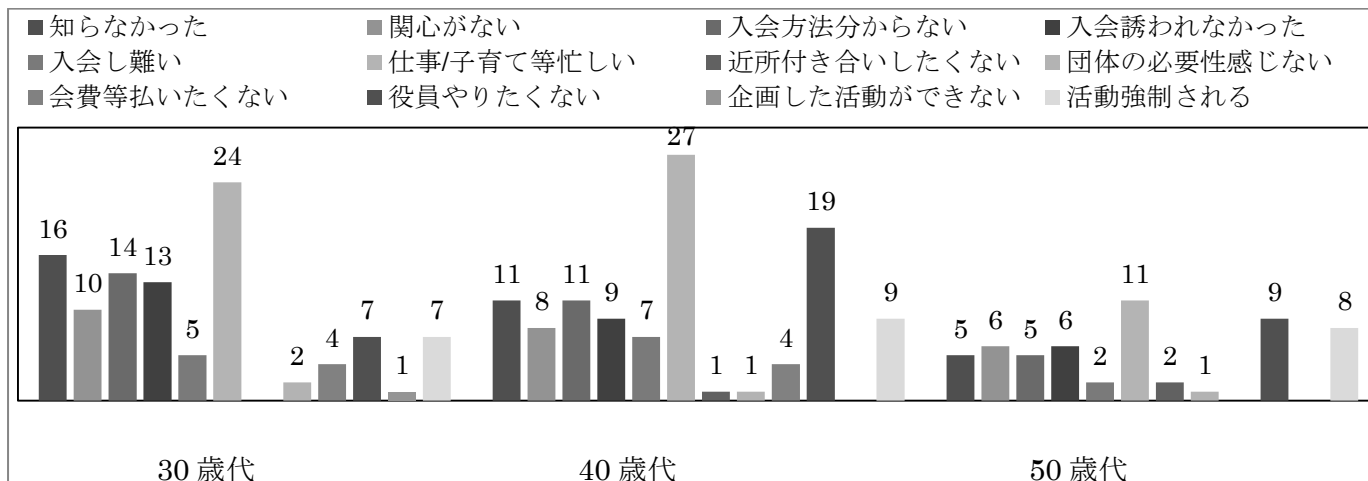
問5-1 参加しない理由

◆男性◆



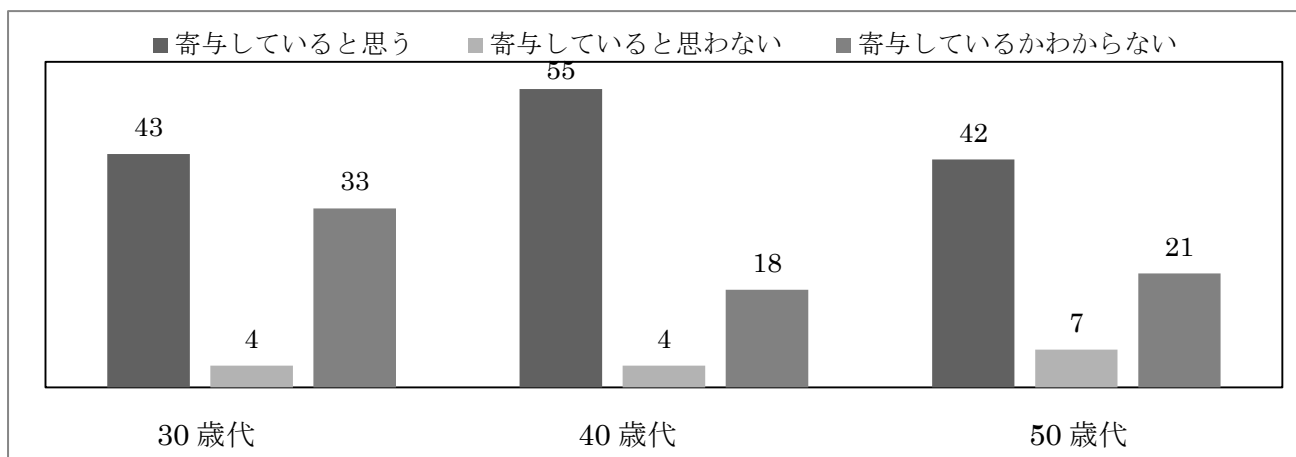
(件数)	知らなかった	関心がない	入会方法分からない	入会誘われなかった	入会し難い	仕事/子育て等忙しい	近所付き合いしたくない	必要性感じない	会費等払いたくない	役員やりたくない	企画した活動できない	活動強制される
30歳代	12	14	5	8	5	23	4	2	4	7	0	5
40歳代	9	10	7	6	3	12	2	3	4	4	0	3
50歳代	11	15	9	14	4	22	2	1	2	6	0	4
総計	32	39	21	28	12	57	8	6	10	17	0	12

◆女性◆



(件数)	知らなかった	関心がない	入会方法分からない	入会誘われなかった	入会し難い	仕事/子育て等忙しい	近所付き合いしたくない	必要性感じない	会費等払いたくない	役員やりたくない	企画した活動できない	活動強制される
30歳代	16	10	14	13	5	24	0	2	4	7	1	7
40歳代	11	8	11	9	7	27	1	1	4	19	0	9
50歳代	5	6	5	6	2	11	2	1	0	9	0	8
総計	32	24	30	28	14	62	3	4	8	35	1	24

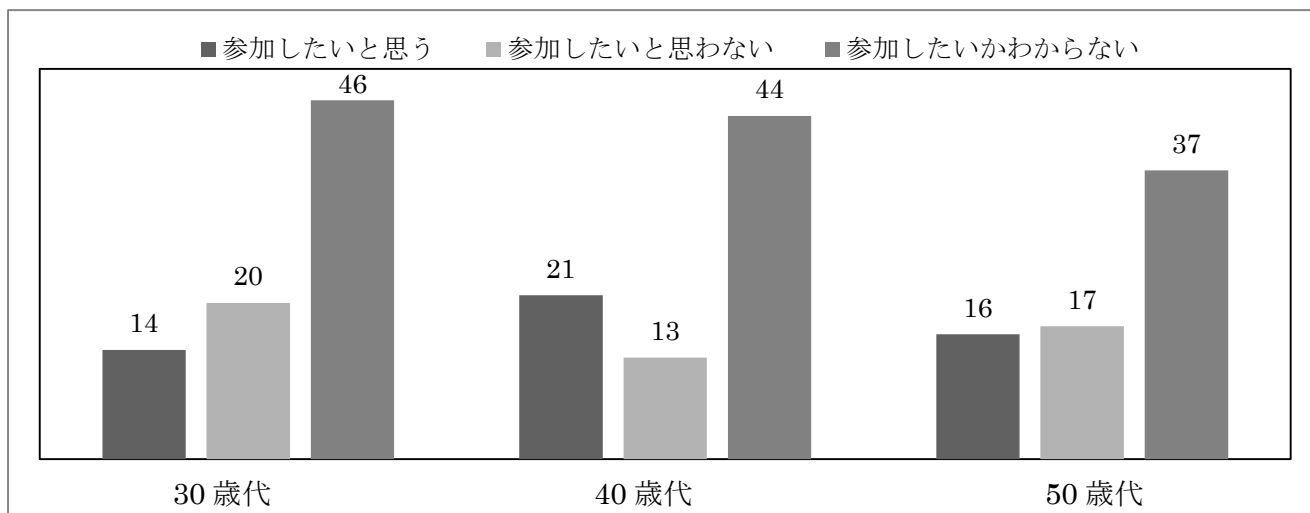
問5-2 活動が人や地域のつながりに寄与していると思うか



(件数)	思う	思わない	かわからない
30歳代	43	4	33
40歳代	55	4	18
50歳代	42	7	21
総計	140	15	72

◆どの世代も、「寄与していると思う」と回答が多かった

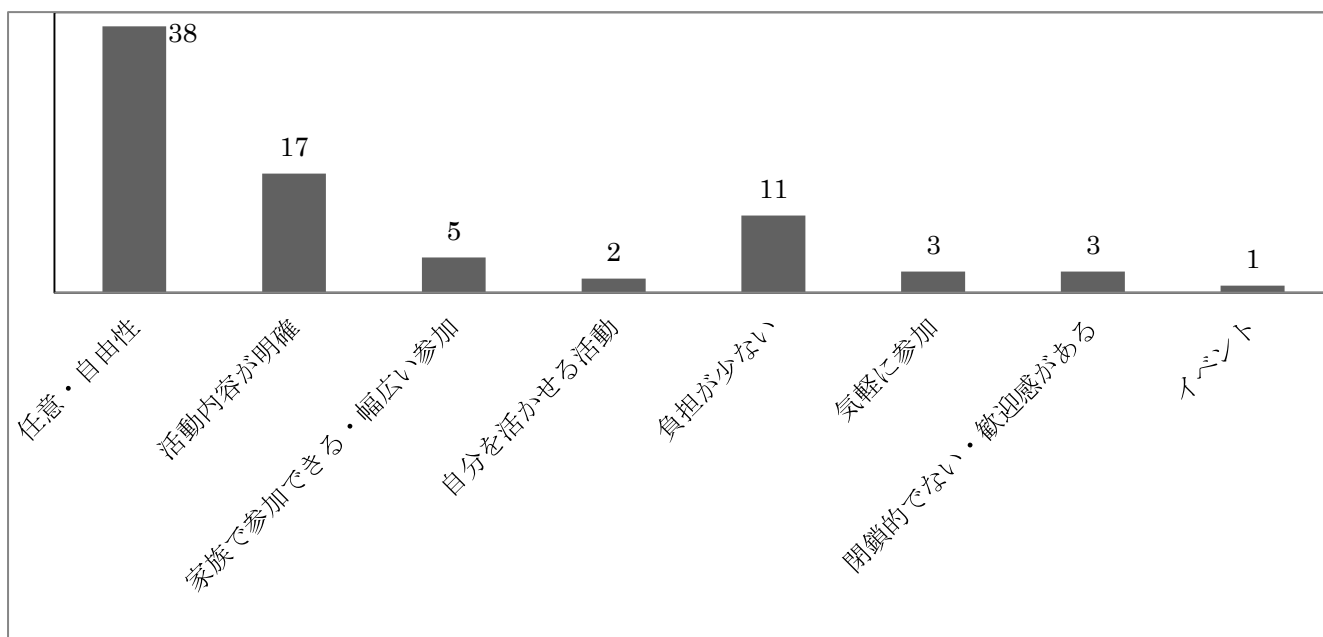
問5-3 今後活動に参加したいと思うか



(件数)	思う	思わない	かわからない
30歳代	14	20	46
40歳代	21	13	44
50歳代	16	17	37
総計	51	50	127

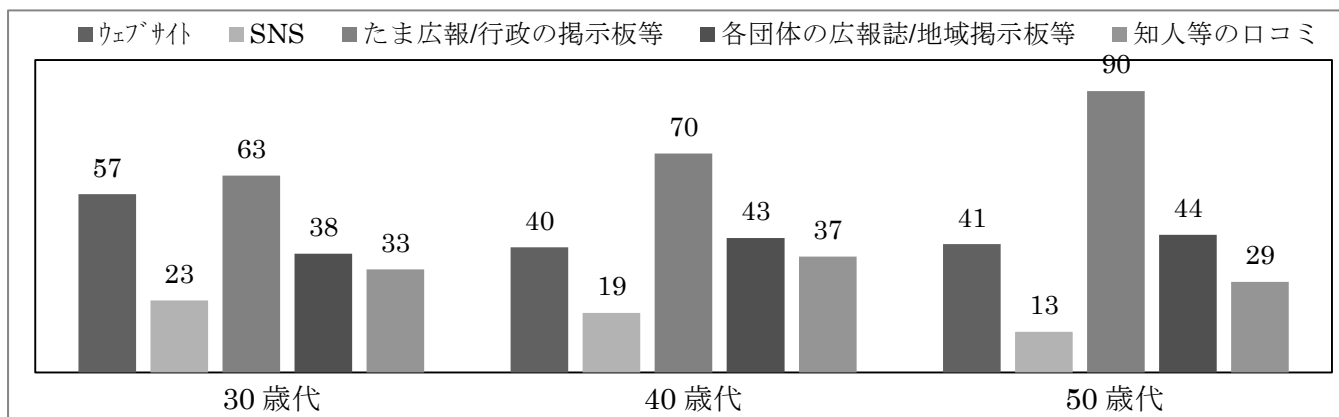
◆「今後参加したいかわからない」が多数

問5-4 どのような受け入れ体制や活動体制を望むか



◆強制的ではなく、任意・自由性のある活動体制、幅広い世代等の参加体制の意見が多かった

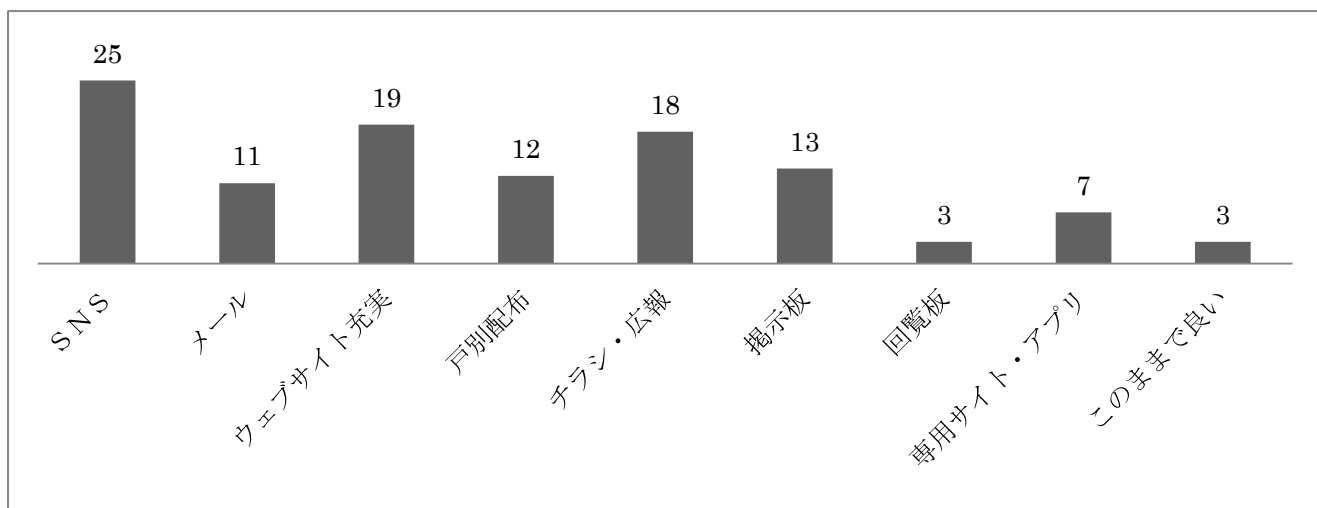
問6 情報収集方法



(件数)	ウェブサイト	SNS	たま広報/行政の 掲示板等	各団体の広報誌 /地域掲示板等	知人等の口コミ
30歳代	57	23	63	38	33
40歳代	40	19	70	43	37
50歳代	41	13	90	44	29
総計	138	55	223	125	99

◆「ウェブサイト」も多かったが、「たま広報/行政の掲示板」がどの世代もいちばん多かった

問7 行政からの情報発信で、推進してほしい方法

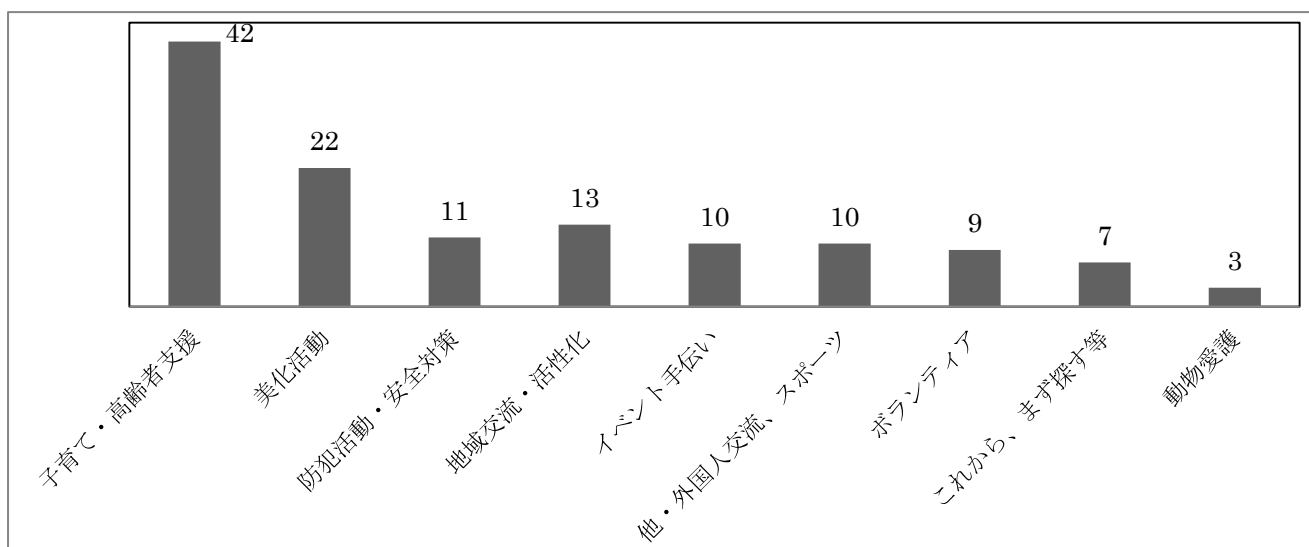


◆若い世代を中心に、SNSやウェブ等のインターネット利用の回答が多かったが、チラシや広報等の紙媒体の方が目につきやすいという意見が多かった。

問8 自治会・町会や市民活動団体に思うこと、今後の関わり方

主な意見	子どもや家族と一緒に参加が出来る活動があればよい
	子育て支援や高齢者支援等の活動があると良い
	出来る範囲で、気軽に参加したい、参加出来たら良い
	以前からの住民と新しく入った住民の意識の差や疎外感
	決まった人、内輪だけの集まりでは意味がない
	活動内容や入会方法等不明な部分が多いため入会できない
	活動や会費等の負担が心配
	自治会等の会費が無駄遣いされている
	参加することで、地域、多摩市が活性化すれば良い
地域活動に興味なし、現状のままでよい	

問9 地域活動を始めるとしたら、どのような活動をしてみたいか



◆見守りや場の提供等「子育て・高齢者支援」が最も多かった

◆ごみ拾いや清掃活動の「美化活動」も多かった

問10 提案・意見等

主な意見	補助金等支援
	興味がない人が増えているのが課題
	気軽に参加出来たり、地域で助け合える体制
	いざ活動するときに輪に入れるか不安
	市のPRをもっとすべき(自然・撮影地やサンリオ等)
	各世代や全世代が参加できる活動があると良い
	活動や取り組み等をもっと発信していくべき
	若手・眠っている人材育成
	今は忙しく、市民参画について考えている余裕がない
その他の意見	意識づけにはアンケートは有効
	何かの役に立てるのはうれしいと思う
	地域の人との交流により、多摩市が活性化されるとよい
	学校行事から地域活動等、参加のステップの流れがあると良い
	集まれる場を増やしてほしい
	しがらみやマイナスがなく、自分の徳になれば参加するのでは